

科目名称：信州大学農学部公開森林実習「**自然の成り立ちと山の生業演習**」

2単位，標準履修年次：2年生以上

担当教員：小林 元，荒瀬輝夫，宮本裕美子

実施時期：令和6年8月20日（火）～8月23日（金）

集合時刻：令和6年8月20日（火） 13：30

定 員：10名程度，応募者多数の場合は選考

対象学生：全国の大学生，2年生以上

集合場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)

野辺山ステーション

〒384-1305 長野県南佐久郡南牧村野辺山ニツ山 462-1

最寄りの駅は JR 東日本小海線野辺山駅になります。野辺山駅から野辺山ステーションまでは徒歩で 20 分ほどです。

問合せ先：信州大学農学部総務グループ附属施設担当

Tel：0265-77-1318 Fax：0265-77-1315

Email：afc_infor@shinshu-u.ac.jp

野辺山ステーション

Tel：0267-98-2638



実施場所：信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター(AFC)

野辺山ステーション

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php>

実習課題：「**中部山岳域における自然の成り立ちと山の生業**」

野辺山ステーション，および筑波大学山岳科学センター八ヶ岳・川上演習林，小川山・瑞牆山を舞台として，天然林の成り立ちから人工林の造成，里山林の利用について学びます。

野辺山ステーションでは間伐と枝打ち，チェーンソーを使った丸太切りと薪割りを体験します。八ヶ岳・川上演習林では森林調査を行い，冷温帯広葉樹二次林の成り立ちについて学びます。小川山・瑞牆山では天然林の観察と里山の利用について学びます。

なお，本実習は北海道大学北方生物圏フィールド科学センターが開講する「森林フィールド講座」と同時開催します。

実習が掲げる SDGs の目標：

自然の成り立ちと山の生業演習では，小川山・瑞牆山での登山，野辺山ステーションでの森林作業を通じて健康的な生活を確保することの重要性を実感し，SDGsの**目標3【保健】**について自らの体験をもとに考えます。小川山・瑞牆山Tでは薪炭林の観察，野辺山ステーションでは薪割りの体験を通じて安価かつ信頼できる持続可能なエネルギーの供給について考えることで，SDGsの**目標7【エネルギー】**の達成に取り組む意識を育てます。また，野辺山ステーションでの人工林の育成体験を通じて，林業経営とそこで森林育成にかかわる人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある雇用について体験し，SDGsの**目標8【経済成長と雇用】**を自己の問題としても考えることを促します。野辺山ステーションでは人工林の間伐を通じて，気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を体験します。川上演習林では管理が放棄された高標高里山林の陸域生態系としての保護，回復，持続可能な利用の推進について考えます。SDGsの視点から中部山岳域における自然の成り立ちと山の生業について学ぶことで，SDGsの**目標13【気候変動】**，**目標15【陸上資源】**の達成に向けてどのような取り組みができるか考察します。

- 実習計画：8/20(火) 13：30 野辺山ステーション集合
実習ガイダンス，演習林紹介，地域研究，中部山岳の里山に関する講義
- 8/21(水) 野辺山ステーションにて人工林の間伐調査，間伐作業，丸太切り，薪割りを行う。
- 8/22(木) 筑波大学八ヶ岳・川上演習林にて広葉樹二次林の森林調査とカラマツ人工林の観察を行う。
- 8/23(金) 小川山，瑞牆山にて里山の二次林と天然林の観察を行う。野辺山ステーションにてレポート・アンケート作成，修了式を行った後，15：00 解散

※天候等により，実習の場所・内容が変更になる可能性があります。

※台風，地震等のやむを得ない事情によって，実習中止もしくは日程変更になる可能性があります。

※小川山・瑞牆での実習は登山ウェア，もしくは作業着を着用して，上下の雨具，トレッキングシューズ，ヘッドライトを用意してください。

※野辺山ステーション，川上演習林での服装は作業着とし，軍手，手ぬぐい，帽子を忘れずに着用してください。ノートパソコンをご持参ください。

参加費用：食費，宿泊費として8,000円

※初日のガイダンス前に徴収します。なお，集合場所までの旅費は自己負担になります。最寄りの駅はJR東日本小海線野辺山駅になります。野辺山駅から野辺山ステーションまでは徒歩で20分ほどです。

宿 泊：野辺山ステーション宿泊施設^(注1)

提出書類：自大学の学務(教務)担当者とは相談の上，下記の書類を提出してください。

下記，IとIIの受入身分の違いによって提出書類が異なるのでご注意ください。

※受入身分について等，不明な点がある場合は下記問合せ先へご連絡ください。

I. 単位互換協定の協定校の学生等で特別聴講学生となる場合

以下6点の書類を所属大学・学部の学務(教務)係等へ提出してください。

- ①依頼書(履修希望学生の所属大学学部長から信州大学農学部長へ)
- ②履修願(履修希望学生から信州大学農学部長へ)
- ③申告書(履修希望学生から所属大学学部長へ)
- ④受講志望理由書(別紙)
- ⑤学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し
- ⑥成績証明書

※書類は所属大学・学部の学務(教務)係等へお問い合わせください。

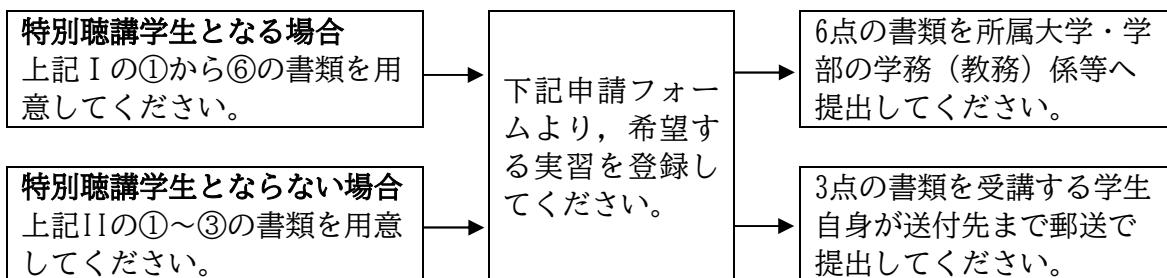
II. 特別聴講学生とならない場合

以下3点の書類(①②は下記URLよりダウンロード)を希望学生自身が送付先まで提出してください。ただし指導教員，クラス担任等の押印が必要です。

- ①申込書
- ②受講志望理由書
- ③学生教育研究災害保険及び学研災付帯賠償責任保険の加入証明書の写し

※所属大学によっては，正課ではない授業には保険が適用されない場合がありますのでご確認ください。

申込方法：下記に従って申し込んでください。



※申請フォームおよび様式ダウンロードURL：

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>
(令和6年度「公開森林実習」受講生募集のお知らせ内のリンクをクリック)



書類送付・お問い合わせ先：

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学農学部総務グループ附属施設担当
Tel：0265-77-1318 Fax：0265-77-1315 Email：afc_infor@shinshu-u.ac.jp
※送付の際には、封筒の表に「公開森林実習受講申込書在中」と朱書き願います。

提出締切：Ⅰ，Ⅱとも令和6年7月5日(金) 信州大学農学部必着

受講許可：書類の提出後、受講の可否について本人に通知します。

履修上の注意事項：

- I. 特別聴講学生となる場合
修了者には信州大学農学部から所属大学・学部の学務(教務)あてに単位修得証明書を発行します。
- II. 特別聴講学生とならない場合
修了者には「修了証」を発行します。その書類をもって自大学で単位の認定を希望する学生は事前に自大学学務担当係等で確認してください。

受講にあたっての注意事項：

- ◎風邪の症状、発熱、倦怠感など体調に異変を感じた場合は、無理をせずキャンセルしてください。
- ※キャンセル連絡先：信州大学農学部総務グループ附属施設担当 TEL：0265-77-1318
(実習前日(土日を含まない)13時まで)

- ◎受講前に必ず安全の手引きをご確認ください。
令和6年度安全の手引きは下記URLおよび右のQRコードからご覧いただけます(PDFファイル/12,572KB)。
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/680c2d9bf1c42d3b63d1411c301ec99f.pdf>



その他特記事項：

◎食事

1日目の昼食は各自で用意してください。2日～4日目の昼食はお弁当，ケータリングなどで対応いたします。2日目～4日目の朝食，1日目～3日目の夕食はこちらで準備した食材を用いて自炊します。

◎欠席について

- ・欠席する場合は，1週間前までに農学部総務グループ附属施設担当まで申し出てください。
- ・直前にやむなく欠席・遅刻する場合は，各回演習の前日（土日を含まない）13：00までに信州大学農学部総務グループ附属施設担当に連絡してください。

キャンセルポリシー：

実習前日および実習期間中のキャンセルについては参加費用全額を支払っていただきます。

なお，台風，地震等のやむを得ない事情によって実習中止になった場合はその限りではありません。

注1：野辺山ステーションは高標高のため朝夕は冷え込むので，防寒着等が必要です。

男性用洗濯室・乾燥室，女性用洗濯室・乾燥室（洗剤，ハンガーはありますが，柔軟剤等はありません）が利用できます。

野辺山ステーション宿泊施設に石鹸，シャンプー，タオル等のアメニティ用品はありません。

また施設内に自動販売機はありません。アメニティ用品，常備薬等は各自ご用意ください。

野辺山ステーション内にゴミ箱はありません。ゴミ袋を持参のうえ，各自で持ち帰ってください。

宿泊施設の設備については下記をご覧ください。

<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/nobeyama.php>